

岩手労福協

発行
 (社)岩手県労働者福祉協議会
 盛岡市大沢川原2丁目2番32号
 TEL (019) 654-3082
 発行責任者 砂金 文昭
 編集責任者 佐々木誠志

No.146 2011年1月10日発行



年頭にあたって

社団法人岩手県労働者福祉協議会

会長 砂金 文昭

新年あけましておめでとうございます。皆様方には健康で希望に満ち満ちた年をお迎えのことでしょう。

菅政権が誕生して初めての「お正月」ですが、政権と与党間の意思疎通が不十分なことに加え、昨夏の参議院選挙で国会のねじれ状態から実行力が問われながら国民の期待に応えられないまま年を越してしまいました。今春は統一地方選挙が行われますが、地方政治において「政権交代」がどのように評価されるか、数年間の日本政治を左右する試金石となります。労働者福祉の運動を日常懸命に取り組まれている皆さんにとっては、この機会にあるべき労働者の福祉像を社会に問うことにもなります。政治に対していっそう関心をもって臨もうではありませんか。

正月には餅は欠かせないものです。鏡餅は「年神の着座」する場と説明する学者がいます。小正月、稲穂に似せてミズキに飾る繭玉は豊作を予祝する習わしです。

正月は昔は満月の晩にあたることから「望月（モチヅキ）」という呼び名からきたとも言われています。真っ白で柔らかく味付けも多彩なモチの文化は日本らしさを感じさせる瞬間です。モチの意味する神秘性は「福」の招来を思わせます。福をもたらす神は全ての人々に訪れていないようで、格差や貧困など社会のひずみは深刻な状態が続いています。とすれば、労福協みずから神の化身となって格差・貧困で困っている人々に「福」をもたらす役割を担わなければなりません。これまで培ってきた知恵や教訓を社会のために役立てる、いわば「福」を成すための仕事にいよいよ邁進しなければならないと考えています。

今年もよろしくお祈りします。

あの家もこの家もみな餅の朝

戸を開けて初めての日を持ちわびぬ

会 長	砂 金	文 昭
副 会 長	小野 内	正 幸
〃	来 軽	〃 則
〃	佐々木	誠 志
専務理事	小 野	義 孝
常務理事	下斗米	敏 男
理 事	〃 佐々木	正 年
〃	〃 浦 山	〃 誠
〃	〃 昆	〃 男
〃	〃 矢 神	〃 也
〃	〃 豊 卷	〃 浩
〃	〃 上 田	〃 高
〃	〃 八 幡	〃 文
〃	〃 古 門	〃 一
監 事	〃 吉 田	〃 恵
〃	〃 柴 谷	〃 正
		〃 孝

2011 謹賀新年



年頭所感

労働者福祉中央協議会
会長 笹 森 清

新年明けましておめでとうございます。

今年こそ、生きること、働くことに希望がもてる社会への扉を開く年にしたいと思います。「貧困の連鎖」「無縁社会」、3万人を超える自殺者…、こうした現実には真正面から向き合い、人と人との絆の再生・地域の活性化、本当に困った人たちのためになる運動、社会改革につなげていけるか、私たち労働者福祉運動の真価が問われています。

中央労福協は、これからも幅広いネットワークとの協働で、“必ず答えを出す運動”、すべての勤労者の地域での拠り所となる活動に着実に取り組んでいきます。

2012年は国連が定める国際協同組合年です。協同組合が「新しい公共」としての役割を積極的に担い、社会的存在感や価値を高めていくチャンスです。また、労働組合と協同組合が、車の両輪としてともに運動するという関係づくりも進めたいと思います。

「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」に向かって、ともに前進しましょう！



「働くことを軸とする 安心社会」に向けて

連合岩手
事務局長 小 野 務

新年明けましておめでとうございます。

日頃は、連合運動に対しご理解とご支援を賜りまして深く感謝申し上げます。

今、日本の社会で、多くの人たちは様々な不安を抱えながら生きています。

特に、働きたくても仕事がない、卒業しても就職

が難しいなど、雇用環境は深刻な状況にあります。

連合はこのような状況の改善を目指し、雇用保険と生活保護の間に第2のセーフティネット創設や新卒者就職応援対策を求めて来ましたが、さらには、仕事がない・雇用保険がない・住まいがないなどの方々の「困った」への対応とし、携帯や電話やパソコンから気軽にアクセス出来る「IPPPO前ナビ」を立ち上げました。

今後も、雇用・労働環境の改善に向け全力で取り組んで行きたいと思っています。

連合は、みずからの活動の質と量を向上させ、構成組織の理解と労福協などと連携を深め、「働くことを軸とする安心社会」を築くため全力をあげ運動を進めて行きたいと思っています。

今年も一層のご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



地方から 政治を動かす年に

平和環境岩手県センター
議長 来 内 広 幸

新年明けましておめでとうございます。平和環境岩手県センターは、昨年12月4日に組織再編を行いました。戦争も核もない、平和と人権が遵守される社会、そして憲法理念を生活に実体化させていく広範な運動を展開していく幕開けの年となります。今、政治は国民が政権に託した期待と政権交代の意義さえも見失って崖っぷちに立たされています。

さらには、「この国のかたち」を決めるような「TPP」問題や武器輸出三原則見直し、沖縄普天間基地問題など何の将来ビジョンもなくアメリカ主導によって政治が動いています。その意味でも政策の転換と政権交代を果たした原点に帰り、立ち直らせるために地方から政治を動かすことが求められています。それが、今年の統一地方選の意義であり、平環センター推薦候補予定者の必勝を果たしていきたいと思っています。

平和と民主主義を守るため平環センターの総力を上

げて頑張っていきたいと思います。皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ新年のご挨拶とします。



「安心・安全・安定」 の社会に向けて

岩手友愛会
会長 軽石 義則

あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、年末年始にもかかわらず、業務に就かれた多くの仲間の皆さまにも敬意を表します。

さて、昨年を振り返りますと、冬季オリンピックやFIFAワールドカップなど、4年に一度の世界的な大会における日本人の大いなる活躍は、私たちに多くの感動と勇気をもたらしてくれました。また、今年の漢字「暑」にも表されるとおり、全国的に酷暑の続く「暑い夏」の印象が非常に強く残り、秋の訪れを首を長くして待っていたのが、つい先日のことのように思われます。

夏の暑さは気候としてもそうですが、第22回参議院議員通常選挙においても熱戦が繰り広げられました。各組織が候補者を擁立・推薦をし、一昨年の歴史的な政権交代をさらに安定させる戦いと位置づけ、総力を結集し取り組みました。しかしながら、民主党として改選議席数を大きく下回る議席数にとどまり、衆参がねじれた不安定な国会運営を余儀なくされる結果となりました。政権交代したことが、政策実現に向けた施策の加速的な前進につながることを期待していましたが、難しい状況下にあります。しかしながら私たちは、如何なる状況下においても、政策・制度の実現に向けた取り組みを着実に取り組んで行く必要があるものと考えます。

私たち労働者を取り巻く経済や雇用情勢は厳しさを抜け切れずにいる中で、その見通しは不透明で明るい兆しすら見出せない状況にあり、さまざまな指標もそのことを裏付けております。厳しい環境であるからこそ労働組合の役割や責任も益々大きく重要なものになっております。これまで先人が築き上げてきた民主的な労働運動を基本にしながら、政策の実現に向けた取り組みを進め、「真面目に一生懸命働いてきた努力が報われる。」当たり前のことが当たり前であるために、私たちはこれまで以上に団結し取り組んで行かな

ければなりません。

2011年を迎え、本年は統一地方選挙の年に当たります。岩手友愛会としても皆様と力を合わせ、岩手県にうまれて育ったことに誇りを持ち、次の世代に継承する「安心・安全・安定」した社会作りのため、明るく元気にわかりやすい運動を着実に推進してまいりますので、変わらぬご指導とご支援をお願いし、年頭にあたってのご挨拶といたします。



勤労者の生活の 拠り所として

東北労働金庫岩手県本部
本部長 小野寺 正 志

新年明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

皆様におかれましては、東北労働金庫岩手県本部の事業に特段のご理解とご愛顧賜り、心から感謝と御礼を申し上げます。

昨年は、念願である日本労働金庫創設に向け昨年6月に開催された通常総会において合併基本計画書原案のご承認を頂くなど、まさに全国合併への機運を高めて参りました。

しかしながら、当局との折衝において現行法の解釈に疑義が生じ皆様のご期待にお応えできずに、残念ながら当面延期という判断に至りました。

混迷する経済・雇用環境の中、協同組織福祉金融機関である労働金庫は全ての勤労者の生活の拠り所としての役割と運動は益々重要であります。その事を自覚し、お客様の目線、お客様の立場に立ったきめ細かなサービス向上に努め、安心と信頼の「ろうきん」づくりに努めて行きたいと考えております。

2011年が皆様にとりまして良き年でありますよう、心からご祈念申し上げますと共に、東北労働金庫岩手県本部に対します、尚一層のご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。





〈岩手労済創立50周年〉 新たな節目の 年を迎えて

全労済岩手県本部

本部長 佐々木 敏 男

年頭にあたり、謹んで新年のご祝賀を申し上げます。
また、旧年中の全労済事業へのご協力に対しまして深く感謝申し上げます。

さて、岩手労済生協は1961年に当時23団体447人の加入者で「岩手県労働者共済組合」として産声をあげ、本年、創立50年の節目の年を迎えました。この間、消費生活協同組合法に定める“組合員に対する最大奉仕”の理念に基づき「たすけあい」を使命とした共済事業を展開してまいりました。

結果、2010年5月末現在で、551団体、組合員数185,346名、加入件数316,237件まで「たすけあい」の輪を広げることができました。これもひとえに労済運動にご理解を賜り、ほぼ半世紀の長きにわたりご尽力いただきました多くの先輩・諸兄の方々のおかげでございます。

創立50年の節目の年にあたり、全労済本部50周年時に定めた3つの信条「組合員の全労済」「正直な全労済」「努力の全労済」を踏まえ、共済生協としての事業と運動の原点に立ち返り、組合員の皆様の可処分所得向上を目指した「生活保障設計運動」を中心とした取り組みをすすめてまいりますので、かわらぬご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

また、当会の保養施設である、「南部富士見ハイツ」は季節の食材を活かした会席料理コースを各種取り揃えております。本年もご愛顧くださいますようお願い申し上げます。

本年が貴協議会の皆様のさらなる飛躍の年になりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



新春所感

ハビネス共済会

財団法人岩手県民共済会

理事長 菅 生 哲 修

新年あけましておめでとうございます。

また、昨年中はハビネス共済会の様々な取り組みに対し、御支援と御協力を頂き心から感謝申し上げます。

昨年7月23日に開催いたしました、第40回評議員会におきましては、厳しい環境下ではありましたが、健全な決算状況（10年5月31日決算）を報告することができ、これもひとえに皆様様の御支援・御協力の賜物と役職員一同肝に銘じ、御礼を申し上げます。

4年前に成立いたしました「公益法人改革3法」による新法人移行が平成20年12月1日から平成25年11月30日までの間に、新法人に移行しなければならなく、新法人移行時から、改正「保険業法」が全面適用となり厳しい環境化にありますが、共済事業を行っている公益法人が引き続き共済事業を行うことが一定の要件により可能とする「保険業法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律案」が第176回国会で11月12日可決成立しました。

詳細につきましては、政省令に委ねられており未定であります。関係各県庁及び県の指導を仰ぐ中で弊会の方向を定めていく所存であります。

また、施設事業におきましては、自治労岩手県本部様に入居して頂いているサンハビネス（旧称、岩手県民共済会館）の事務所そして住居部分と満室の状況となっております。

さらに、弊会事務所のある山王ハイツにおいては、1階部分テナントにおきましては、(株)薬王堂・ラーメン太郎・理容店のヒラトヤ、コインランドリー、そして新たに食事処のマウンテンキング、エレベーターの保守点検を営む事業所、2階にはホテルサンノウ、盛岡市内の勤労者への福利厚生事業を主とする財団法人盛岡市勤労者福祉サービスセンター、施設の保守・メンテナンスが主たる業務の(株)協同、ビル・マンション経営・不動産の賃貸斡旋・仲介と事業の幅を広げている有限会社きょうさいライフ、共済・施設事業の弊会事務所と日常生活には欠かせない多彩な業種に入居して頂いております。

最後に厳しい環境下ではありますが、役職員一丸となり奮闘する決意を申し述べ新年のご挨拶とさせていただきます。



労働者福祉運動の砦

財団法人 岩手労働福祉会館
理事長 来内 広幸

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

日頃は、労働福祉会館の運営に対しまして格別の御高配を賜りありがたく厚くお礼申し上げます。

政治・経済をはじめ、労働者福祉のみならず、生活者全般にふりかかる環境の悪化は拡大傾向にあり、明るい兆しは見えないまま年が明けました。

私どもの施設産業には、様々な利用者団体の多様なニーズが、年間を通して向けられておりますが、一様に窺えることは予算面を中心とした効率的な利用であります。

従来から、低廉で質の高い商品、サービスの提供を

テーマに取り組んで来たところですが、すべての業態において高品質低価格は当然の条件となっております。

こうした中で、会館経営は一層厳しい競争に向かうことも事実ですが、労働者福祉運動の拠点として、所期の目的を逸脱することなく、利用者本位の姿勢を維持することが義務と考えます。

オープン以来、経営環境のめまぐるしい変化があるながらも、労働団体、労働者福祉事業団体の変わらぬご支援ご協力のもと、厚い顧客層に恵まれていることに感謝いたしております。

今年の会館運営は、都市計画道路の拡幅問題並びに公益法人改革への対応が具体的に歩を進める年度を迎えようとしております。

事業運営を着実にやりながら、あらゆる状況に真摯に向かい次につながる歴史を刻んでまいりたいと存じます。

皆様のご多幸とご繁栄を心よりご祈念申し上げますとともに、変わらぬご支援をお願い申し上げます。



社会福祉政策 の検証を

消費者信用生活協同組合
理事長 矢神 章男

総中流といわれた時代は一変し、社会は霧に覆われたように行き先が見えず、長期に亘る失業や生活保護、自殺問題などの漂流が続き、貧困大国の到来とまで揶揄される中で2011年の新春を迎えました。

現在、社会は急速に多種多様に変化しております。自己責任・自助努力を求める社会構造では、「人間格差」を増幅するだけであり、生活困窮者をバックアップする社会福祉政策の在り方を早急に再検証されるよう国へ期待してやみません。

私共、信用生協にはこうした世相を投影した切実なくらしの相談が日々増加しているため、行政機関や弁護士会等と連携し、これまで蓄積された様々な選択肢の中から最善の解決策を提案しつつ、また地域社会の付託に応えて行けるよう事業基盤の強化を進めていきたいと考えております。

本年もさらなるご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、希望に満ちた新しい年が皆様にとって、最良の年となりますよう心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



助け合いが実感 できる運動の推進を

岩手県学校生活協同組合
理事長 豊巻 浩也

学校生協は運動と参画の世代交代に向けて、子育て中心世代の30代に「カムバックセミナー」を開催しています。内容は育児休業中の組合員に向けて職場の現状や育児に関する休暇・休業制度を説明して、休業明けに向けて不安となっている子育てに関する制度が、意外と拡充していることをお知らせしています。また、子育てに関わる将来の生活設計や、計画的な生活に欠かせない生協の利用について、ライフプランのモデルケースで学びながら、共済や共同購入の利用をお勧めしています。中でも、昼食時の交流が一番の盛り上がりを見せます。初めてのお母さん方は、いつもは子どもとの食事がほとんどですが、久しぶりに子どもから離れて、同僚と交流しながらの食事は「楽しい！」の一語に尽きるようです。

今後も元気になれる子育て世代への支援に取り組み、組合員が情報を出し合うことで、助け合いが実感できる運動を進めていきます。

中央労福協第4回加盟団体代表者会議開催される

中央労福協第4回加盟団体代表者会議が、2010年11月19日(金)東京都・全日通会館において開催され、2010～2011年度活動方針と重点課題について成果と課題の中間総括を行い活動の補強(案)を確認しました。

- ①国民の共感の得られる社会的運動と政策の実現
- ②勤労者の総合生活支援(ライフサポート)
- ③労働者の福祉運動・事業基盤強化と会員サービス

講演会

「貸金業法改正の施行前と施行後の変化」を開催

当日総会終了後、消費者信用生活協同組合の上田正専務理事による「貸金業法改正の施行前と施行後の変化」と題して講演会を開催しました。講演では、施行前と施行後の相談内容の変化として、①サラ金の借入れから暮らしと生活資金の借入れへの変化と増加 ②借入れの原因として生活費の補填の増加 ③年収200万円以下の相談者が50%を超えている、と特徴点についての講演がありました。

北部労福協第46回定期総会開催

メインスローガン

「連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!」

2010年11月30日(火)に労働者福祉北部協議会(北部労福協)の第46回定期総会が、雫石町の「南部富士見ハイツ」で、41名の役員・代議員・来賓の出席で開催されました。総会では、2010年度活動報告と会計決算報告、2011年度活動方針及び予算が承認されました。



全労済キャンペーンの取り組みについて

スローガン みんなとともに50年

労福協では、全労済岩手県本部から岩手労済創立50周年記念事業並びに全労済利用の拡大に向けた取り組みの協力要請があり、2010年12月16日(木)開催の第45回理事会で取り組みを確認しました。

なお、全労済に向けた協力要請については、2010年11月19日(木)に開催された中央労福協の「第4回加盟団体代表者会議」及び11月30日(火)に開催された北部労福協の「第46回定期総会」においても、事業団体の利用促進・支援の取り組みとして確認されました。

- (1) 取り組み期間
2010年6月～2011年12月
- (2) 要請内容
 - ①岩手労済創立50周年記念事業の取り組み
 - ②全労済利用拡大に対する取り組み
自賠責共済の推進
- (3) 労福協の取り組み
 - ①全労済と構成組織団体へ推進帯同オルグ
 - ②地区労福協、勤労協へ取り組みの要請

ホームページのご案内

岩手労福協では、ホームページを開設いたしております。イベント予定・活動報告等を掲載しております。是非ご活用下さい。

ホームページ <http://iwate.rofuku.net>

入賞者と作品名

岩手県知事賞

絵画部門	辻 齊 一 (待春)
写真部門	小 原 順 次 (冬の雉)
書道部門	木 内 淳 子(汀鷺) (許恕詩)

入 賞 者

〔絵画の部〕

優 秀 賞	佐 藤 英 子 (「エロス」=生への欲求)
奨 励 賞	鈴 木 つや子 (夕暮れ)
奨 励 賞	夏 井 ふ み (立上がる枯木)
佳 作	堀 米 英 子 (紅葉)
佳 作	高 橋 ツネ子 (刻)
佳 作	浅 沼 正 夫 (フランコ大佐の砦)

〔写真の部・親子ふれあい写真の部〕

※(親子)=親子ふれあい写真

優 秀 賞	桂 満 (秋の日)
奨 励 賞	平 宏之進 (蕊桜散る)
奨 励 賞	阿 部 正 介 (触角(アカハナカミキリ))
奨 励 賞	岩 城 茂 孝 (ジャンプ)
佳 作	小 野 美千子 (チュパ、チュパ)
佳 作	村 上 純 (登れる?)
佳 作	杉 山 英 男 (春近く)
佳 作	福盛田 美奈子 (炎舞)
佳 作	平 館 徹 (「親子」盆の夜)

〔書道の部〕

優 秀 賞	川 下 洋 美(子鳳) (芒)
奨 励 賞	川 村 美 雪(美秀) (路鐸の詩)
佳 作	石 村 廣 志 (後撰和歌集)

第29回

岩手県勤労者美術展

第14回親子ふれあい写真展

ー盛岡市民文化ホール(マリオス)で開催ー

11月18日(木)から21日(日)までの4日間、第29回岩手県勤労者美術展・第14回親子ふれあい写真展を盛岡市民文化ホール(マリオス)4階展示ホールにおいて開催いたしました。

作品出展は、絵画52点、写真89点、書道7点、親子写真16点、切絵7点の合計171点が出展され、期間中約350名の方々が鑑賞に訪れました。

作品は、各部門も秀作揃いで審査員を悩ませましたが、厳正なる審査の結果、左記の方々が入賞いたしました。

表彰式は、21日(日)正午から展示会場で行われ、審査員の先生方から、部門別の総評をいただきました。

岩手県知事賞は、岩手県商工労働観光部雇用対策・労働室の川村政司労働課長から、また、労福協の砂金会長からは、各部門優秀賞、奨励賞、佳作について、それぞれ賞状と副賞が授与されました。

なお、次の第30回美術展は、2011年11月17日(木)～20日(日)マリオス展示ホールにて開催予定です。たくさんのご出展をお待ちしております。

審 査 員

絵画	及川 久	示現会会員、 岩手芸術祭美術展洋画部門理事長
写真	小川文男	岩手県写真連盟会長
書道	吉田晨風	岩手書道協会副会長



写真 知事賞受賞作品



絵画 知事賞受賞作品



書道 知事賞受賞作品

第21回岩手労福協会長杯ゴルフコンペ開催

労福協会員、関係団体の交流と親睦を目的としたゴルフコンペを、9月25日(土)に盛岡ハイランドクラブゴルフ場において開催しました。コンペには40名が参加して、それぞれ遺憾なく日頃の実力を発揮され、腕を競い合いました。

優 勝	上野新悦 (大船渡市職労)	グロス79	ネット71.8
準優勝	高橋雅人 (運輸労連)	グロス83	ネット72.2
第3位	丹野充喜 (退職者連合)	グロス100	ネット72.4

2010年度 退職準備サポート研修会

退職後の生活設計や年金、社会保険等について学んでいただき、退職後の生活に少しでも役立てていただくという趣旨で、退職準備サポート研修会を県内3会場で開催しました。

日 時	地 区	会 場	参加者数
2010年11月6日(土)	北 上	さくらホール	55名
2010年11月27日(土)	盛 岡	岩手労働福祉会館	50名
2010年11月28日(日)	大船渡	気仙地区教育会館	24名

講師は、日本年金機構年金事務所並びに各事業団体の方々にお越し、年金保険の概要、退職後の健康保険・資金運用・保障などについて説明をいただきました。

さらに、県社会福祉協議会にもご講演をいただきました。また、(社)岩手県経営者協会にも後援をいただきました。各会場とも未組織勤労者の参加もあり、個別相談も受けました。



退職準備サポート研究会

研 修 内 容

- 年金制度の概要 日本年金機構
- 退職後の社会保険 日本年金機構
- 退職後の労金利用について 東北労働金庫岩手県本部
- 退職後の保障設計について 全労済岩手県本部
- 退職後の医療保障について ハピネス共済会
- 岩手における多重債務問題について 消費者信用生活協同組合
- 地域での自分のあり方について (社福) 岩手県社会福祉協議会

労福協からのお知らせ

2011年度新春交賀会開催

日時 2011年1月28日(金) 18:00～
会場 岩手労働福祉会館5階「いしわり」

誰でもできる介護のA・B・C・・・ 家庭介護セミナー

日時 2011年3月5日(土) 10:00～13:00
2011年3月6日(日) 10:00～13:00
会場 盛岡市・奥州市

参加チーム募集中

第15回岩手県勤労者 ボウリング大会開催

日時 2011年2月19日(土)10:00～
会場 ビッグハウススーパーレーン

個人賞・団体賞・参加賞あり!!

ライフサポートセンターいわて相談状況報告

(2010年4月1日～11月30日まで)

総相談件数は8ヵ月で209件であり、月平均で26件となりました。2009年11月末との比較では、前年は総件数が138件であり51.5%増の相談件数となりました。

主な相談内容は、多い順に (i) 生活相談110件で53%、仕事がない・生活資金が無い・話し相手がないが多い。(ii) 金銭相談45件で22%、多重債務が中心。(iii) 労働相談27件で12%、解雇問題・賃金が少ない。(iv) 法律相談25件で11%、離婚や家庭環境問題。(v) 社会保障相談と子育て相談はともに1件で0.5%です。

①〈相談内容別〉

合 計	労働相談	法律税金	子育て	金銭問題	生活相談	社会保障
209件	27件	25件	1 件	45件	110件	1 件
%	13%	11%	0.5%	22%	53%	0.5%

②〈電話・来所別〉

合計209件	電話179件 (86%)	来所30件 (14%)
--------	--------------	-------------

③〈年齢別〉

合 計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明
209件	3 件	14件	31件	61件	58件	22件	9 件	6 件	5 件
%	1 %	7 %	15%	29%	28%	11%	4 %	3 %	2 %

④〈男女別〉

合計209件	男性88件 (42%)	女性121件 (58%)
--------	-------------	--------------

⑤〈サポートセンター別〉

合計209件	いわて 128件 (61%)	北上 35件 (17%)	一関 46件 (22%)
--------	----------------	--------------	--------------



秘密
厳守

勤労者の皆さんの様々な悩み事やご相談に対応いたします。

サ ポ ー ト

0120-804-340 に

お電話ください。 労福協の **ライフサポートセンターいわて** があなたを応援します。

相談無料

相談日 月～金曜日の平日
時 間 午前10:00～午後5:00

「ライフサポートセンターいわて」は、勤労者の皆さんの生活支援を目的として、(社)岩手県労働者福祉協議会を中心に、関係団体が協力して立ち上げた組織です。お気軽にお電話ください。

※専門家等に相談する場合は、別途料金がかかる場合があります。

面接相談可

文化講演会

テーマ 「ゆとり・ユーモア・帰りは元気!」

講 師 NHK紅白歌合戦で司会を務めた

宮本隆治氏 (フリーアナウンサー)

日 時 2011年2月5日(土)

開場 午後1時30分

講演 午後2時00分～3時30分

会 場 エスポワールいわて 2階ホール

入場無料 先着200名様(整理券必要)

※定員になり次第締め切りさせていただきます。

お問い合わせは、(社)岩手労福協へ Tel019-654-3082

ROKIN NAVI

★エース預金

貯蓄のコツは、とにかく毎月コツコツと積立てること。マイカー、旅行、結婚資金のご準備に、積立を始めてみませんか？

エンドレス型

満期日指定型

年金型



東北労働金庫岩手県本部

☎ 0120-1919-62
http://www.tohoku-rokin.or.jp



住まいの総合保障は
ますますパワフルに。
自然災害共済に
大型タイプができました。

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

火災、自然災害、盗難までワイドな保障
**自然災害保障付
火災共済**
風水害等給付金付火災共済・自然災害共済

保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

詳しくはお近くの全労済までお問合せください

岩手県本部
岩手県労働者共済生活協同組合

盛岡支所 Tel: 019-622-0631
北上支所 Tel: 0197-65-0160
一関支所 Tel: 0191-26-2678
釜石支所 Tel: 0193-21-1122

みんなとともに50年 **50th**
揺るぎないたすけあいこれからも ANNIVERSARY

おかげさまで岩手労済(全労済岩手県本部)は
創立50周年を迎えます

穏やかな時間とくつろぎの空間

Hotel Sannou

ホテルサンノウ



<ハピネス共済会直営のビジネスホテル>

シングル 1泊 (税込) **3,650円**ツイン 1泊 (税込) **6,900円**

〒020-0821盛岡市山王町10番6号 山王ハイツ2F

TEL.019-651-0591



土地を売りたい!!
建物を売りたい!!
それなら、
当社へお任せ
ください。

売主さん・貸主さん募集中!!

(社)全日本不動産協会会員
(社)不動産保証協会会員
東北地区不動産公正取引協議会会員
岩手県知事免許(1)第2323号

不動産賃貸・売買のことなら

きょうさいライフ不動産事業部

〒020-0821盛岡市山王町10番6号 山王ハイツ2F ハピネス共済会隣

TEL.019-626-0002 FAX.019-626-3901

お金の悩みホットライン開設

—お金の悩み、くらしの悩み、一人で悩まずご相談ください—

- 返済ができなくなった・・・。
- 債務整理をしたら、お金がかりられない・・・。
- 教育資金や生活資金が不足・・・。

相談無料の信用生協へお電話ください。

**0120-979-874**

フリーダイヤル—くなく—はなし

電話受付時間 : 9:00 ~ 21:00 (土・日・祝日を除く)

営業時間(窓口) : 9:00 ~ 17:00 (日・祝日を除く)

<http://www.iwate-cfc.or.jp/>

消費者信用生活協同組合

盛岡相談センター ① 019-653-0001

〒020-0875 盛岡市南大通1-8-70FCビル2F

- 北上相談センター 0197-61-0133
- 釜石相談センター 0193-31-2070
- 一関相談センター 0191-26-6031
- 八戸相談センター 0178-20-8582

※岩手県内・八戸市在住の方、もしくは勤務している方であればどなたでも加入でき、上記の事業を利用できます。貸付制度ご利用の際は、審査があります。

自治体提携消費者救済資金貸付制度 / 生活再建資金貸付制度実施



2011



【期間／平成23年1月23日～2月28日】

歳祝い宴会

お料理 〈和洋盛合わせ〉

招福 (8品) ... お一人様 **3,500円**
福笑 (7品) ... お一人様 **3,000円**

お飲み物 〈2時間飲み放題〉

お一人様 **1,800円** (日本酒・ビール・ウィスキー・焼酎・ワイン・ウーロン茶)

※各コース共消費税込み。5名様からのご予約を承っております。

招福 コースはお祓いセットサービス

歳祝い企画

〔20名様以上より〕

宴会ご予約特別サービス

- 一、神官による厄よけ祈願
〔於労働福祉会館神殿〕
- 一、お守り札の謹呈 (歳男・歳女)
- 一、御神酒の謹呈

ご希望に応じて要予約

今年の還暦・厄年(数え年)
還暦 昭和26年生まれ...61歳

歳男 昭和45年生まれ...42歳

歳女 昭和54年生まれ...33歳

福 Party **社** and **会** Talk **館**

ご希望により送迎バスのご手配承ります。(40名様以上でのご予約のお客様はサービス)

盛岡市大沢川原2-2-32 ☎019-653-8111

ご予約・お問い合わせは ☎0120-888-374

岩手県学校生活協同組合の

自 宅 配 達

学校生協に加入して利用しませんか？

自宅でゆっくりチラシを見て注文。
 商品も自宅に届きます。(食品・雑貨・CD
 ・本・衣類)

● 配達料金1ヶ月...400円
安全・安心
環 境
たすけあい

商品をご自宅まで
 配達します。
 カatalogでラクラク
 お買い物!


 インターネットから
 共同購入注文できます

eルズ

お問い合わせは

 岩手県学校生協
 本部

0120-112246 (無料)

暮らしに役立つ最新情報は

<http://www.igcoop.or.jp/>